

検査項目	内容
1 現病歴の聞き取り	どのような経緯をたどってきたかは、非常に重要な情報です。時間をかけて、ご家族からお伺いします。特に、BPSDといわれる、被害妄想、焦燥感、興奮、うつ、幻視などは、具体的に詳しく教えていただきます。
2 既往歴、現在の治療、服薬内容	現在の治療、服薬内容:持病、服薬内容によっては、現在の物忘れに関係ある場合があります。
3 ご家族構成	今後、サポートさせていただく場合、重要な情報となります。
4 記銘力検査	記銘力検査:5分程度終わる30点満点の検査です。
5 立体図形模写	視空間認知障害を明らかにします。不正解の場合、認知症の可能性が高くなります。
6 時計図作成	時計の時間を正確に描写できない場合、認知症の可能性が高くなります。
7 気分の検査	うつ気分の存在も調べます。
8 簡易前頭葉機能検査	前頭葉型認知症の検査です。いずれも数分で完了します。
9 介護負担度調査	ご家族の現在の負担度も点数化して明らかにします。
10 バーセル指数	日常生活機能を調べます。
11 介護サービス利用状況	現在の介護度、介護サービス利用頻度を教えていただきます。
12 3m折り返し歩行	転倒しやすさも見させていただきます。
13 血圧、体重、身長測定	高血圧は、ご存知のとおり、様々な疾患を引き起こします。
14 簡易神経学的検査	軽い麻痺、軽度の固縮の有無をみさせていただきます。
15 血液検査	肝臓機能、腎臓機能、糖尿病、コレステロール、炎症反応、貧血、肝炎ウイルス抗体検査など、おおまかな検査をさせていただきます。直近のデータがあれば、お持ちくだされば省略できます。
16 血液BNP測定	心不全の有無の検査です。はじめてお会いする患者さんは、高齢者ですので、時に心不全をお持ちの方がおられます。
17 心電図	不整脈の有無を調べます。
18 胸部単純撮影	心臓肥大、明らかな腫瘍性病変が見つかる場合もあります。
19 頭部CT	明らかな脳梗塞、脳出血、脳萎縮の有無を調べます。
20 頭部MRI、MRA、頸動脈MRA	頭部MRI、MRA、頸動脈MRA:隠れ脳梗塞、隠れ脳出血、海馬の萎縮度、脳血管の狭窄、動脈瘤の有無を調べます。(他院へ依頼)(脳腫瘍はもちろん、治療可能な正常圧水頭症も、脳外科に紹介させていただきます。)
21 脳血流SPECT	血流低下の有無、場所を明らかにすることによって、早期アルツハイマー病、アルツハイマー型認知症の診断に役立ちます。(他院へ依頼:MRIと同日に施行します)
22 MIBG心筋シンチ	パーキンソン病、レビー小体病の有無を診断する必要がある場合、検査させていただきます。(他院へ依頼)
23 DATスキャン	パーキンソン病、レビー小体病の有無を診断する必要がある場合、検査させていただきます。(他院へ依頼)